

# 5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

7年10月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	62,375	62,375	171,617	171,617	27,649	157,403	5,443	2.26	2.26	1.09	1.09
19歳以下	618	6,000	1,643	16,619	214	1,211	64	2.89	28.04	1.36	13.72
20～24歳	5,019	6,839	13,775	18,913	1,724	10,084	279	2.91	3.97	1.37	1.88
25～29歳	9,023	6,787	25,864	18,833	3,099	18,942	403	2.91	2.19	1.37	0.99
30～34歳	7,128	6,664	20,654	18,498	2,479	15,280	351	2.88	2.69	1.35	1.21
35～39歳	5,295	6,362	16,565	17,484	1,886	12,593	349	2.81	3.37	1.32	1.39
40～44歳	5,180	5,947	14,726	16,361	1,968	11,995	389	2.63	3.02	1.23	1.36
45～49歳	5,170	5,550	14,876	15,157	2,190	13,512	463	2.36	2.53	1.10	1.12
50～54歳	7,061	5,525	18,957	15,086	3,062	17,615	709	2.31	1.80	1.08	0.86
55～59歳	6,853	5,525	18,428	15,087	2,972	17,122	689	2.31	1.86	1.08	0.88
60～64歳	5,212	4,049	13,996	11,065	3,224	18,197	724	1.62	1.26	0.77	0.61
65歳以上	5,816	3,127	12,133	8,514	4,831	20,852	1,023	1.20	0.65	0.58	0.41

年齢計	62,375	62,375	171,617	171,617	27,649	157,403	5,443	2.26	2.26	1.09	1.09
24歳以下	5,637	12,839	15,418	35,532	1,938	11,295	343	2.91	6.62	1.37	3.15
25～34歳	16,151	13,451	46,518	37,331	5,578	34,222	754	2.90	2.41	1.36	1.09
35～44歳	10,475	12,309	31,291	33,845	3,854	24,588	738	2.72	3.19	1.27	1.38
45～54歳	12,231	11,075	33,833	30,243	5,252	31,127	1,172	2.33	2.11	1.09	0.97
55歳以上	17,881	12,701	44,557	34,666	11,027	56,171	2,436	1.62	1.15	0.79	0.62

年齢計	62,375	62,375	171,617	171,617	27,649	157,403	5,443	2.26	2.26	1.09	1.09
44歳以下	32,263	38,599	93,227	106,708	11,370	70,105	1,835	2.84	3.39	1.33	1.52
45歳以上	30,112	23,776	78,390	64,909	16,279	87,298	3,608	1.85	1.46	0.90	0.74

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求人数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。